

電友会(電電こぶし会)函館支部会報

会報番号 第62号
発行年月日 2026年 1月 1日
編集発行 函館支部 事務局

夏のレクリエーション、初めて市内で開催！

事務局

昨年まで「夏のレクリエーション」は各地の旅館やホテルのバスを利用し、史跡めぐりや温泉を楽しんできました。

近年バスを所有する旅館・ホテルが少なくなったことや、会員の高齢化などを考慮し、今年から、市内で交通の便の良いホテル等で開催することにし、市内の各所から比較的バスの便数も多く、市内の中心的位置にあり、料金もリーズナブルな「ホテルテトラ」で行うことにして、午前中はチーム対抗の「輪投げ」で楽しみ、午後は懇親会を行なうことにしました。

〈午前中：輪投げ〉



輪投げ一回戦目模様

最初に参加者の年齢などを考慮し、高齢者向けの「ストレッチ（柔軟体操）」で体をほぐし、Aチーム・Bチームに分かれ、個人賞（優勝・2位・3位）と団体賞を目指し、スタート。

ほとんどの方が初体験でしたが、試投を1回行い、すぐ本番としました。

個人優勝は、偶然が重なったか？もともとの素質なのか？両チームとも「輪投げ」初体験の「滝田」さんが「63」点、「住吉」さんが「81」点の高得点で勝ち取りました。

団体賞は「369点（一人平均33.6点）」でAチームに軍配。

参加者のほとんどが初体験でしたが、すぐに飲み込め、和気あいあいと、団体賞がかかる後半は皆さん力が入り、大声援になり大盛り上がりで、時を忘れました。

A チーム

氏名	1回	2回	合計	各賞
滝田 佑子	31	32	63	優勝
黒川 涼子	33	10	43	2位
木戸 季子	11	31	42	3位
以下省略				
A チーム合計		369	団体賞	



優勝 滝田さん



二位 黒川さん



三位 木戸さん

B チーム

氏名	1回	2回	合計	各賞
住吉 進	55	26	81	優勝
残間 厚子	25	7	32	2位
島脇 康直	14	18	32	3位
以下省略				
B チーム合計		323		



優勝 住吉さん



二位 残間さん



三位 島脇さん

公式ワナゲについて

「輪投げ」は古代ギリシアでスポーツとして流行したといわれ、近代はおもに子供の遊戯として世界各国にみられた。

1967年4月「日本ワナゲ協会」が組織され、これからの長寿社会に、生涯スポーツとして、楽しめるよう、道具（台や輪などの材質・寸法・点数の配列等）の統一、ルールの制定等などをを行い、今では「輪投げ」は各町内会や高齢者施設でよく行なわれていている。

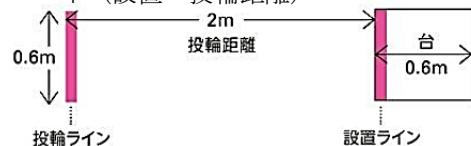
全国的には毎年「全国ランキング大会」が開催されていなど、幅広い年代に普及し、多くの方が楽しんでいる。

公式ワナゲ用具（抜粹）

- ①台：木製（縦横60cm）
- ②輪：ゴム製（17.0mm）
重量 (133 g)



コート（設置・投輪距離）



＜午後＞

笑顔で記念撮影し、午後の部へ。青山支部長の挨拶・乾杯のあと、歓談へと進み、余興のスターは全員で「青い山脈」を合唱し、発声練習万全。

今回からみんなで歌える「合唱」を取り入れることにしたところ、心も体も若返ったのか、その後の2曲（高校三年生・上を向いて歩こう）も、楽しそうに元気に合唱。

その後、カラオケを楽しみ、夢舞台サークルの「きつねダンス」に拍手喝采、加藤さんの小粋な「小話」に苦笑し、最後は阿部さんが「チャンチキおけさ」を熱唱、花田さんのリードで、踊りの輪ができ、大いに盛り上りました。

△は残間さんの乾杯でお開きとなりました。



記念撮影



全員で「青い山脈」を合唱



滝田さん・山口さん・室田さんで「風の盆」



夢舞台サークルの「きつねダンス」



加藤さんの小粋な「小話」



阿部さんの「チャンチキおけさ」で踊りの輪



締めの乾杯の残間さん

「女性だけってやっぱりいいね！」

室田美保子

「10月なのに、こんなに暑いのオ？」と、ため息まじりに呟いたこの日、10月4日(土曜日)に「女性だけの催し」が湯川・大黒屋旅館で行われました。朝、10時30分までに集まった会員13名。

皆、この日を楽しみに待っていたんです。

いつものように船登さんの挨拶から始まり、続いて工作タイムに入りました。

今年は「紙バック作り」。そう、デパートとかで品物を入れてくれるあの紙バックを作りましょうと言う訳です。

私(室田)は材料を揃え、皆がワイワイ楽しんで作ってくれることを期待して始めました。

ところが作り始めると皆さん、ワイワイではなくウンウンとうなりはじめ、ハーハーと苦しみ始めたのでびっくり！

それでも悪戦苦闘の末、それぞれに色とりどりの個性豊かな紙バックが出来上がりました。

それを手に持ち、皆で集合写真に収まり「ハイポーズ、にっこり」。「みんな一生懸命に作ってくれてありがとう！

うれしい！！」私はいい汗かきました。

その後は、美味しい食事と定番のカラオケタイム。

大黒屋旅館は初めての人が多くたけれど、以前には職場で、よく利用していたらしく懐かしいという人も。

私は『静かな落ち着いた和風旅館』といった雰囲気がとても気に入りました。

最初の乾杯の音頭は境さん。アルコールが回り食事が進むと、皆さんの会話が止まらない。

いいんです。みんなこれが楽しみで来ているんですから。

飲んで、食べて、歌って、おしゃべり。時間はあっという間に過ぎてしまいます。

でもね、何か今回はひとりわ大きな笑い声が聞こえてこない。

「ああそうかあ…。黒川さんがいないんだあ、急用で来れなくなつたから…」

残念だったね。来年は、今年よりも一人でも二人でも来る人が増えているといいね。

この日を境に急に寒くなった10月だけど、みんな風邪ひかないでね！元気でいてね。

男性陣には申し訳ないけれど「女性だけの催しは最高！」と最後の乾杯の音頭、大和さんがいいました(うそ、私のセリフです)みんな自分で作った紙バックをおみやげと笑顔でいっぱいにして帰りました。

「また、来年も一緒にね、きっとだよ！」



楽しい工作タイム「紙パック作り」1



楽しい工作タイム「紙パック作り」2



出来上がった「紙パック」を手に記念撮影



木戸さんのカラオケに合わせて踊りを披露

第3回合同ゴルフ大会開催（こぶし会とNTT労組退職者の会との共催）

最高温度31℃、微風のコンディション中、7月25日に「鹿部カントリー倶楽部」で、「第3回こぶし会&NTT労組退職者の会共催ゴルフ大会（HNOゴルフ愛好会協賛）」が12名の参加で行われました。開会式で井上NTT労組退職者の会事務局長から参議院選挙のお礼などの挨拶を頂き、プレー開始。暑さでプレー後半は言葉数も少なる中、優勝はグロス93・ネット72.6で「渡邊紀夫」さん、準優勝はグロス97・ネット73.0で「佐藤健治」さんが獲得しました。前回同様、だれでも優勝が狙えるようにダブルペリア方式（ダブルパークット、48オーバーカット）で行ない、緊張感も大切にと、OKパット無しとしました。

鹿部カントリーのグリーンは難しく、カップインまで気を抜けず、最後まで楽しむことが出来ました。

賞品は、お盆も近いことから「缶ビール」を中心にし、順位によって「本物のビール6本」や「第3のビール6本」に「ゼリーの詰合せ」を組み合わせ、本人もご家族にも喜ばれると、皆さんニコニコ顔でした。

来年の第4回大会はもっと沢山の方の参加をお待ちしています。



記念撮影（OUT 1番ホール）



優勝の渡邊紀夫さん



準優勝の佐藤健治さん



優勝の渡邊紀夫さんのテショット

HNOゴルフ愛好会10月（最終例会）結果と年間賞

「最終例会」

10月24日（金）、秋にしては寒い天候の中、今年最終のHNOゴルフ愛好会10月例会が行われ、「渡邊みち子」さんがグロス94・ネット67の5アンダーで見事優勝し、準優勝はグロス94・ネット74で山本でした。

「年間賞」

今年の例会は天候に恵まれ雨での中止や延期は無く、順調に年間6回行なうことが出来、優勝者と準優勝者は毎回替わり、どちらかをほぼ全員が受賞した。（未受賞者は2名）

年間賞は準優勝1回と毎回毎回のように上位入賞・皆勤で「渡邊紀夫」さんが受賞した。



優勝 渡邊みち子さん

年間賞賞品（ドライバーヘッドカバー）

2025年度 年間賞順位

年間順位	氏名	累計ポイント	例会の成績等
1位	渡邊 紀夫	61	準優勝1回、上位入賞多数、皆勤
2位	渡邊 みち子	54	優勝1回、皆勤
3位	山崎 明統	50	準優勝1回、皆勤
4位	先名 博之	48	優勝1回
5位	佐々木 健也	47	優勝1回、皆勤



年間賞 渡邊紀夫さん

サークルだより 「令和7年度パークゴルフ愛好会」活動状況

今年度最後になる「納会大会」が10月30日（木）北斗市運動公園パークゴルフ場で開催された。計画では、茂辺地パークゴルフ場だったが「熊目撃情報」で閉鎖され、急遽運動公園に変更になった。

プレー前に男性14名・女性8名の22名の参加者全員で集合写真を撮り、開会式後くろまつ・むくげコースに別れスタート！！結果は、男性優勝：船越正巳さん、女性優勝：小向和さんで今年度の活動の楽しいプレーが全て終了した。（入賞者等詳細は次頁に掲載）

納会大会入賞者の表彰の後、花田事務局長から今年度の活動状況の報告があり、年間優秀者の表彰が実施された。その後、花田事務局長から来年度の計画について話があり、今会長からは「今年度の活動お疲れ様でした。健康に留意し、来年度も全員元気で揃ってプレーを楽しみましょう」で閉会した。

なお、懇親会は11月11日（火）本町の「TERU坊」で実施予定で人数の把握中。

以下に、令和7年度の活動状況を紹介いたします。（敬称を省略）

1. 例会実施状況	計画数	実施数	延参加数	平均参加数	備 考
令和1年度	27回	26回	441人	17.0人	大雨で1回中止
令和6年度	29回	27回	471人	17.4人	大雨で2回中止

2. 例会実施会場と回数 計画：7会場 実施：7会場 総実施数：26回
 ①北斗市運動公園5回 ②七飯町本町4回 ③北斗市八郎沼4回 ④七飯町大中山4回
 ⑤北斗市茂辺地3回 ⑥函館市伏白稻荷3回
 ⑦函館市すずらん丘3回（雨で中止1回）

納会大会集合写真



3. 年間平均ストローク賞（例会参加15回以上の中から
 ベスト10選び、その平均を算出）

性別	順位	氏 名	例会参加	平均打数
男 性	1位	村上 公雄	22回	102.4
	2位	今 武夫	22回	103.5
	3位	福田 豪三	20回	103.9
	4位	船越 正晴	22回	104.6
	5位	花田 雅良	26回	106.9
女 性	1位	村上 圭子	22回	110.9
	2位	横田 友子	18回	112.3
	3位	小町 博美	18回	113.4

4. 例会年間ホールインワン賞

性別	順位	氏 名	例会参加	達成回数
男 性	1位	花田 雅良	26回	5 回
	2位	船越 正巳	22回	4 回
	3位	残間伊都男	23回	3 回
女 性	1位	今 小夜子	15回	3 回
	2位	花田 啓子	26回	2 回
	2位	小町 博美	18回	2 回

5. 例会皆勤賞 男性：2名（横田茂樹・花田雅良）
 女性：2名（佐藤幸江・花田啓子）

6. 大会の実施 春・夏・秋・納会大会の4回（詳細は次頁に掲載）



後列左から2位：今 1位：村上 3位：福田
 前列左から2位：横田 1位：村上 3位：小町

2025年度 パークゴルフ愛好会の各大会入賞者一覧

(敬称略)

- 春季大会 開催日 2025年 6月26日 (木)
会場 北斗市八郎沼パークゴルフ場
参加者 20名 (男性:13名・女性:7名)
※優勝から3位まで、共にご夫婦でした

順位	男性	女性
優勝	小向 義美	小向 和
2位	今 武夫	今 小夜子
3位	横田 茂樹	横田 友子
4位	福田 豪三	村上 圭子
5位	村上 公雄	花田 啓子
BB賞	佐々木敏明	谷口 敏江

※ホールインワン賞 1名 • 横田友子



後列左から2位: 今 優勝: 小向 3位: 横田
前列左から2位: 今 優勝: 小向 3位: 横田

- 夏季大会 開催日 2025年 7月29日 (火)
会場 七飯町大中山パークゴルフ場
参加者 24名 (男性:15名・女性:9名)

順位	男性	女性
優勝	今 武夫	横田 友子
2位	福田 豪三	小向 和
3位	小向 義美	花田 啓子
4位	横田 茂樹	今 小夜子
5位	船越 正巳	村上 圭子
BB賞	佐々木敏明	小町 博美

※ホールインワン賞 1名 • 山本 一彦

※アルバトロス賞 1名 • 今 武夫



後列左から2位: 福田 優勝: 今 3位: 小向
前列左から2位: 小向 優勝: 横田 3位: 花田

- 秋季大会 開催日 2025年 9月29日 (月)
会場 函館市すずらんの丘パークゴルフ場
参加者 21名 (男性:12名・女性:9名)

順位	男性	女性
優勝	村上 公雄	村上 圭子
2位	船越 正巳	花田 啓子
3位	小向 義美	今 小夜子
4位	横田 茂樹	谷口 敏江
5位	今 武夫	小向 和
BB賞	佐々木敏明	小町 博美
猛打賞	細井 実	佐藤 幸江

※ホールインワン賞 1名 • 村上 圭子



後列女性・2位: 花田 優勝: 村上 3位: 今
前列男性・2位: 船越 優勝: 村上 3位: 小向

- 納会大会 開催日 2025年 10月30日 (木)
会場 北斗市運動公園パークゴルフ場
参加者 22名 (男性:14名・女性:8名)

順位	男性	女性
優勝	船越 正巳	小向 和
2位	小向 義美	村上 圭子
3位	今 武夫	横田 友子
4位	村上 公雄	花田 啓子
5位	住吉 国春	佐藤 幸江
BB賞	細井 実	残間 厚子

※ホールインワン賞 3名 • 佐藤幸江

• 村上公雄 • 船越正晴

※アルバトロス賞 1名 • 住吉進



後列左から2位: 小向 優勝: 船越 3位: 今
前列左から2位: 村上 優勝: 小向 3位: 横田